



東日本大震災被災地支援ボランティア募集 ～南三陸町でニーズにあった支援を実施～

市は、東日本大震災被災地支援のため、豊岡市社会福祉協議会と共催で、宮城県南三陸町へボランティアを派遣する。

ボランティアバスの運行は、昨年10月に実施しており、今年度2回目となる。

については、被災地支援活動に賛同し協力いただける市民等のボランティアを募集する。

1 派遣目的等

(1) 現地の状況

- ①大きながれきは撤去され、急務とされるボランティア支援は落ち着きをみせている。
- ②仮設住宅で不安な生活をされている住民の心のケア、まちを支える働き盛りの世代の町外への流出、基幹産業の再建など、課題は山積である。

(2) 派遣目的

- ①仮設住宅生活者や会社の復興に尽力されている企業経営者など、さまざまな立場の方との交流や被災地での宿泊・買い物等により、被災地の活性化に貢献する。
- ②交流を通して、被災者の思いやつながりを豊岡に持ち帰り、支援賛同者を増やし、被災地支援の継続実施に資する。
- ③被災者の体験談や教訓を聞き、豊岡市民等の防災・減災意識の醸成に役立てる。

2 実施日

平成25年3月15日(金)～18日(月)

《行程》

日時	内容	備考
3月15日(金) 17:30	出発式〔豊岡市役所日高総合支所前〕	
18:00	豊岡市出発	車中泊
16日(土) 9:45	宮城県南三陸町着	
10:00	仮設住宅交流会〔志津川小学校仮設住宅〕	
12:00～13:30	昼食交流会〔志津川小学校仮設住宅〕	
13:30～15:00	中小企業経営者との意見交換会	
15:00～16:00	仮設工場等の見学・商品説明	
16:30	宿泊施設着〔南三陸町内〕	民宿:ニュー泊崎荘
17日(日) 8:30	宿泊施設発	
9:00～12:00	被災地見学・研修〔南三陸町〕 市民語り部による被災体験・教訓の研修	(社)南三陸町観光協会の語り部
12:00～13:30	南三陸さんさん商店街で昼食・買い物	
15:00～17:00	被災地見学・研修〔石巻市〕 市民語り部による被災体験・教訓の研修	(社)みらいサポート石巻の語り部
17:00	豊岡市に向け出発	車中泊
18日(月) 8:30	豊岡市帰着〔豊岡市役所日高総合支所前〕	



3 行き先

宮城県南三陸町（災害ボランティアセンター、志津川小学校仮設住宅 他）、石巻市

4 活動内容

- (1) 市民との交流
- (2) 企業者との交流・意見交換
- (3) 防災研修

5 参加費

5,000円（3月16日の宿泊施設利用負担金）

6 募集対象・人員

豊岡市内在住または在勤の方・20人（定員になり次第締め切り）

7 受付期間

2月4日(月)～15日(金) 午前8時30分～午後5時30分

8 申し込み方法

豊岡市社会福祉協議会事業課（TEL0796-43-1333）に電話で申し込む。

9 主催

豊岡市、豊岡市社会福祉協議会

《参考》

昨年10月のボランティア派遣概要

1 期間

10月22日(月)～25日(木)

2 場所

宮城県南三陸町 災害ボランティアセンター、志津川小学校仮設住宅

3 内容

- (1) がれき撤去作業
志津川中学校ふもとの住宅跡地で、がれき等を分別して撤去
- (2) 講話（講師：南三陸町災害ボランティアセンター長 猪又隆弘さん）
暴風警報発令中で作業が午前で中止となったため、講話（被災状況や災害ボランティアセンターの立ち上げ・活動経過、今後の課題や必要な支援）に変更
- (3) 志津川小学校仮設住宅団地の入居者との交流会
南三陸町の仮設住宅生活者や支援員と豊岡市民ボランティアとの交流



4 参加ボランティア

市民19人

5 ボランティア参加後の活動

(1) 豊岡市民の意識啓発活動

ボランティア参加後、被災地支援を通じて感じたことや見聞きしたことを市民に伝える住民座談会を開催し、「伝える」支援活動が行われている。

(2) 現地被災者への支援

交流会で出会った方に贈るため、牛乳パックで正座イスを製作中である。

〔問合せ〕 豊岡市政策調整部政策調整課 TEL0796-21-9022

豊岡市社会福祉協議会事業課 TEL0796-43-1333